

おかしなおかしな大泥棒 (1973)

THE THIEF WHO CAME TO DINNER

メディア 映画

ジャンル コメディ 犯罪

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 105分

初公開日 1973/04/21

公開情報 ワーナー

【キャッチコピー】

コンピューターを利用して 大泥棒に大変身!? ハラハラ ドキドキの ダイヤ強奪作戦にー シャレた笑いが渦をまく!

【解説】

コンピュータ導入による人員削減で会社をクビになった男が泥棒に変身する犯罪コメディ。肝心の犯罪部分の展開は喰い足りないが、主人公R・オニールとその恋人J・ビセット、保険の調査員に扮したW・オーツの顔ぶれで結構楽しめる。ヘンリー・マンシーニの音楽も素敵だ。

【クレジット】

監督	バッド・ヨーキン	Bud Yorkin
製作	バッド・ヨーキン	Bud Yorkin
原作	テレンス・L・スミス	Terrence L. Smith
脚本	ウォルター・ヒル	Walter Hill
撮影	フィリップ・H・ラスロップ	Philip H. Lathrop
音楽	ヘンリー・マンシーニ	Henry Mancini
出演	ライアン・オニール	Ryan O'Neal
	ジャクリーン・ビセット	Jacqueline Bisset
	ウォーレン・オーツ	Warren Oates
	ジル・クレイバーク	Jill Clayburgh
	ネッド・ビーティ	Ned Beatty
	チャールズ・シオフィ	Charles Cioffi
	オースティン・ペンドルトン	Austin Pendleton
	グレゴリー・シエラ	Gregory Sierra
	マイケル・マーフィ	Michael Murphy
	ジョン・ヒラーマン	John Hillerman
	アラン・オッペンハイマー	Alan Oppenheimer